

第4章 SmartArt グラフィック

この章で学習すること

① SmartArt グラフィック

「SmartArt グラフィック」を使うと、色々な図形が組み合わさった、複雑な図解を簡単に作成することができます。



「PowerPoint2010」フォルダーにあるプレゼンテーション「第4章.pptx」を開いておきましょう。

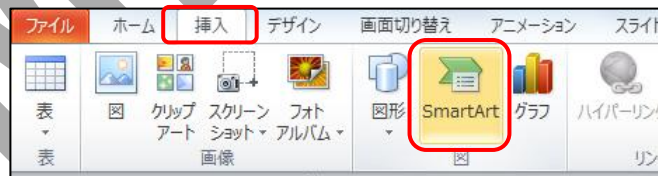
SmartArt グラフィックの作成

レイアウト「タイトルのみ」の新しいスライドを追加し、SmartArt グラフィック「放射型ベン図」を挿入しましょう。

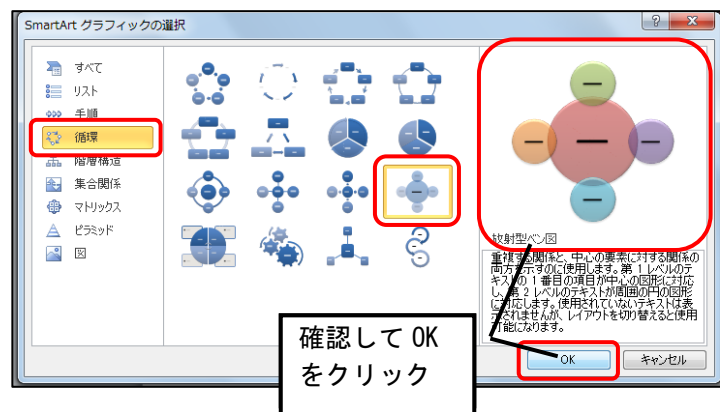
- ① 「スライド 6」が選択されている状態で、「ホーム」タブをクリックします。
- ② 「スライド」グループの「新しいスライド」ボタンの下部分をクリックします。
- ③ レイアウト「タイトルのみ」をクリックします。

スライド 7 が追加されます。

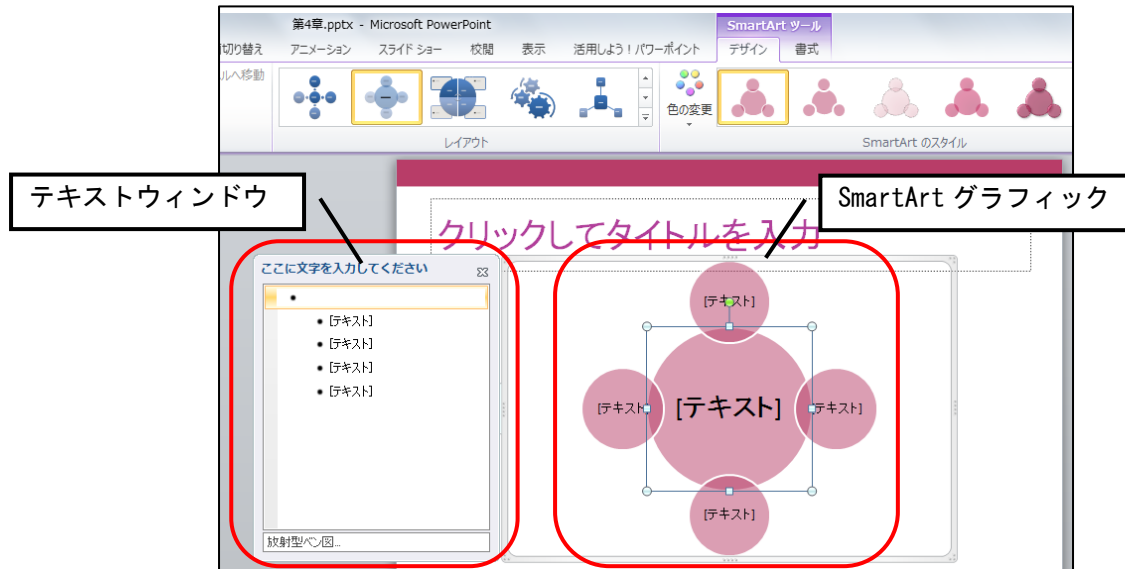
- ④ 「挿入」タブをクリックします。
- ⑤ 「図」グループの「SmartArt グラフィックの挿入」をクリックします。



- ⑥ 「SmartArt グラフィックの選択」ダイアログボックスの左の一覧にある「循環」をクリックします。
- ⑦ 中央の一覧にある「放射型ベン図」をクリックします。
- ⑧ ダイアログボックスの右に表示されるプレビューを確認し、「OK」をクリックします。



「放射型ベン図」の SmartArt グラフィックが作成され、同時にテキストウィンドウが表示されます。



SmartArt グラフィック以外の部分をクリックし、選択を解除しておきましょう。



テキストウィンドウが表示されない場合は、SmartArt グラフィックの枠線の左側にある  の部分をクリックして表示させておきましょう。またテキストウィンドウが必要ない場合は、テキストウィンドウの右上にある「閉じる」ボタンで非表示にすることができます。



パワーポイントで「SmartArt グラフィック」が選択されているときは、リボンに「SmartArt ツール」の「デザイン」タブと「書式」タブが表示されます。

SmartArt グラフィックへの入力

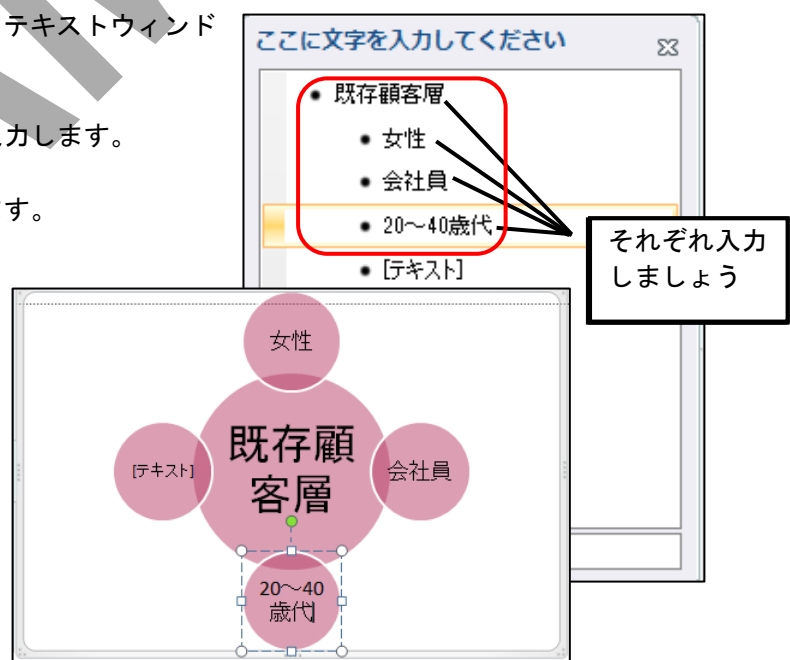
テキストウィンドウを使って、SmartArt グラフィックに文字を入力します。

- ① SmartArt グラフィック内をクリックし、テキストウィンドウを表示させます。
- ② 1 行目をクリックし、「既存顧客層」と入力します。
- ③ 2 行目をクリックし、「女性」と入力します。

※ 1 行目を入力した後に「Enter」キーで改行してしまうと、1 行目と同じレベルで改行されてしまうので注意しましょう。

- ④ 同様に 3 行目に「会社員」、4 行目に「20～40 歳代」と入力します。

SmartArt グラフィックが完成します。



SmartArt グラフィック以外の部分をクリックし、選択を解除しておきましょう。

図形の追加と削除

SmartArt グラフィックとテキストウィンドウは連動していて、テキストウィンドウの文字を追加したり削除したりするだけで、SmartArt グラフィックの図形が追加・削除されます。その逆も同様です。

●図形の追加

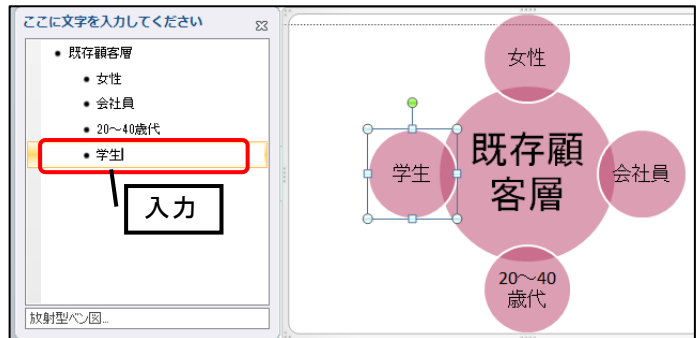
SmartArt グラフィックに図形「学生」を追加しましょう。

① SmartArt グラフィックを選択し、テキストウィンドウを表示させます。

② 「会社員」の下に「学生」と入力します。

SmartArt グラフィックに新しく「学生」の図形が追加されます。

SmartArt グラフィック以外の部分をクリックし、選択を解除しておきましょう。



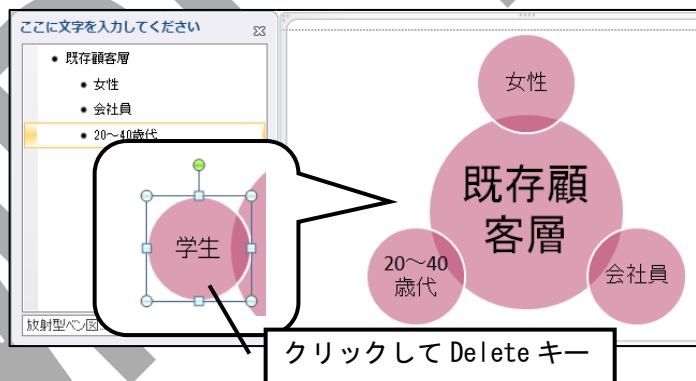
●図形の削除

追加した図形「学生」を削除しましょう。

① SmartArt グラフィックを選択します

② SmartArt グラフィックの「学生」を選択し、「Delete」キーを押します。

SmartArt グラフィックの図形が削除され、同時にテキストウィンドウから項目も削除されます。



SmartArt グラフィック以外の部分をクリックし、選択を解除しておきましょう。

SmartArt グラフィックのスタイル

SmartArt グラフィックにもいろいろなスタイルが用意されていて、簡単に全体のデザインを変更することができます。

作成した SmartArt グラフィックにスタイル「白粋」を適用しましょう。

① SmartArt グラフィックを選択し、「SmartArt ツール」の「デザイン」タブをクリックします。

② 「SmartArt のスタイル」グループにある「白粋」をクリックします。

SmartArt グラフィックにスタイルが適用されます

SmartArt グラフィック以外の部分をクリックし、選択を解除しておきましょう。




各図形の編集

SmartArt グラフィックの一つ一つの図形に個別に書式を設定することもできます。

中央の図形だけ、図形のスタイル「枠線 - 淡色 1、塗りつぶし - ゴールド、アクセント 4」を適用し、フォントサイズを「24」に設定しましょう。

●図形のスタイルを適用します。

①マウスポインターの形が  の状態で、中央の図形をクリックして選択します。

②「SmartArt ツール」の「書式」タブをクリックします。

③「図形のスタイル」グループの「その他」をクリックし、一覧から「枠線 - 淡色 1、塗りつぶし - ゴールド、アクセント 4」をクリックします。




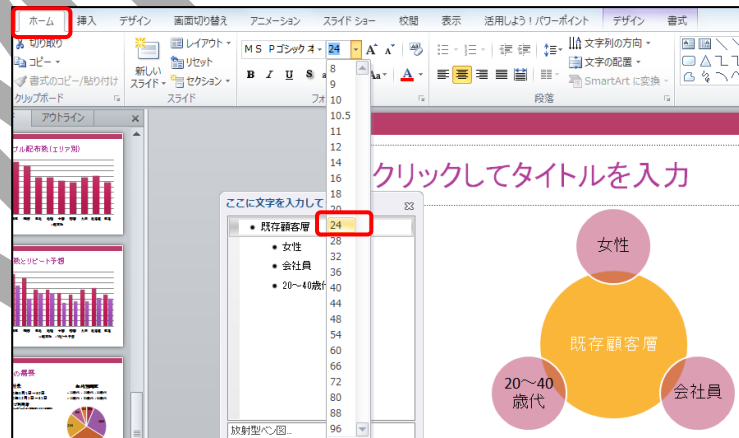
※プレゼンテーションに設定したテーマによって、一覧のスタイルの種類が変わります。

●フォントサイズを変更します。

※中央の図形の枠線が実線になっているのを確認しましょう。

④「ホーム」タブをクリックします。

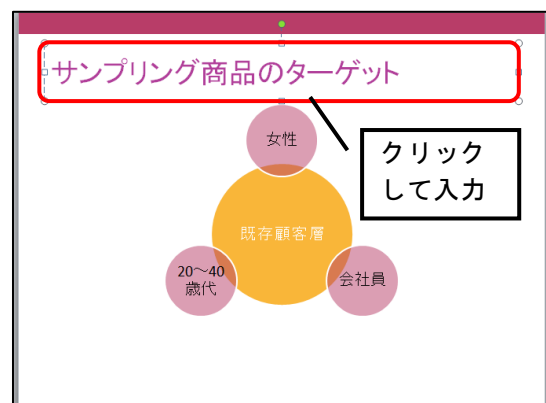
⑤「フォント」グループの「フォントサイズ」の  をクリックし、一覧から「24」を選択します。



●スライドのタイトルに「サンプリング商品のターゲット」と入力します。

⑥タイトル用のプレースホルダーをクリックします。

⑦「サンプリング商品のターゲット」と入力します。



プレースホルダー以外をクリックし、入力を確定させておきましょう。

SmartArt グラフィックへの変換

あらかじめ入力されている箇条書きテキストを、SmartArt グラフィックに変換することができます。

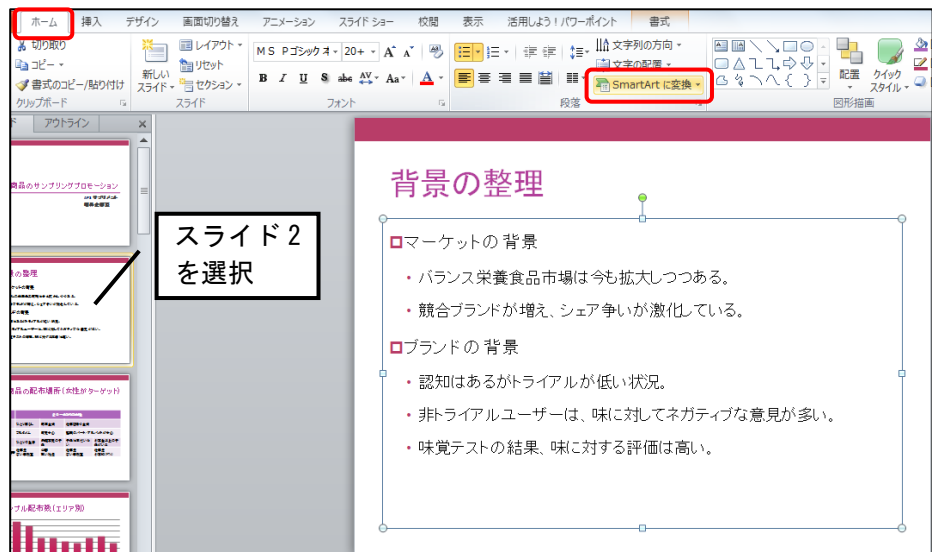
スライド2の箇条書きテキストを、SmartArt グラフィック「画像付きカード型リスト」に変換しましょう。

①スライド2を選択します。

②箇条書きテキストが入力されているプレースホルダーの枠線部分をクリックし、選択します。

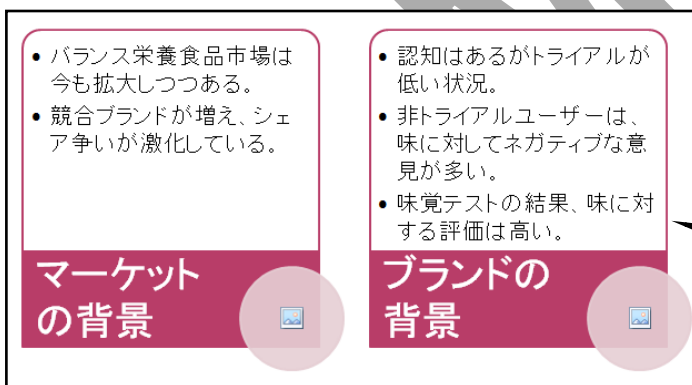
③「ホーム」タブをクリックします。

④「段落」グループの「SmartArtに変換」をクリックします。



⑤一覧から「画像付きカード型リスト」をクリックします。

箇条書きテキストが SmartArt グラフィック「画像付きカード型リスト」に変換されます。



画像付きで説明したい場合などに便利なレイアウトです

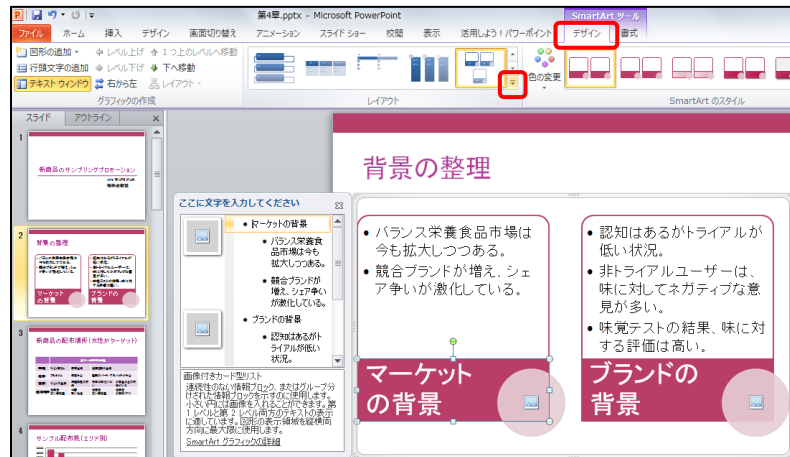
SmartArt グラフィック以外の部分をクリックし、選択を解除しておきましょう。

SmartArt グラフィックのレイアウト

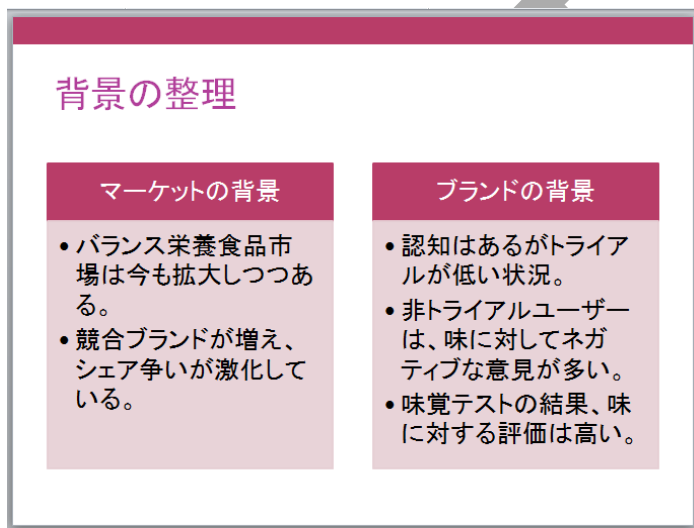
SmartArt グラフィックは作成した後も簡単にレイアウトを変更することができます。

作成した SmartArt グラフィックのレイアウトを「横方向箇条書きリスト」に変更しましょう。

- ① SmartArt グラフィックを選択し、「SmartArt ツール」の「デザイン」タブをクリックします。
- ② 「レイアウト」グループの「その他」をクリックします。



- ③ 一覧から「横方向箇条書きリスト」をクリックします。



SmartArt グラフィック
「横方向箇条書きリスト」
に変換されます。

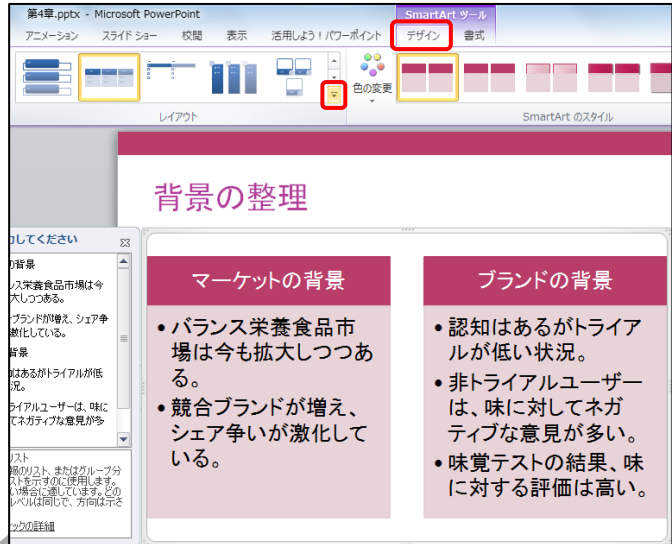


作成した SmartArt グラフィックのレイアウトを「縦方向プロセス」に変更しましょう。

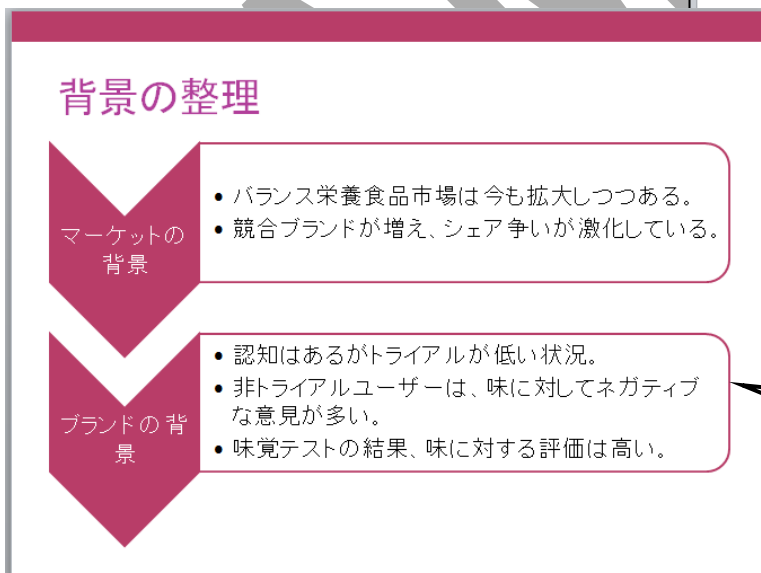
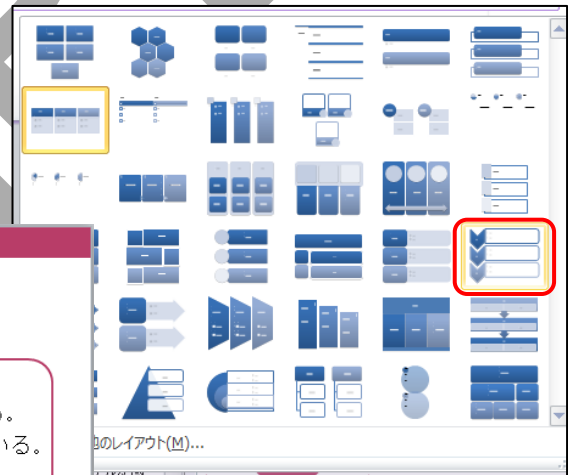


解答例

- ① SmartArt グラフィックが選択されている状態で、「SmartArt ツール」の「デザイン」タブをクリックします。
- ② 「レイアウト」グループの「その他」をクリックします。



- ③ 「縦方向プロセス」をクリックします。



SmartArt グラフィック「縦方向プロセス」に変換されます

ご自分の名前フォルダー内の「PowerPoint2010」フォルダーに、プレゼンテーションを「第 4 章完成.pptx」と名前をつけて保存しましょう。